



山崎 一之さん
 3年4月に東京都江東区から転入。長野県松本市出身。奥さんが大館出身。ゴミゴミした都会に見切りをつけて大館へ。



鈴木 和浩さん
 4年4月に岩手県釜石市から転入。釜石市出身。奥さんが大館出身。何度か来ているうちに大館が気に入りに、移り住むことに。

■出席者■
 座長 大館市長 小畑 元
 司会 企画調整課長 山本 貢
 (会場・中央公民館)

新春座談会

「こんな大館になっただらいいですね」

大館を外から、客観的に見つめるといつたいどんな街に映るんでしょう。忘れかけてたことや気付かなかつたことが、見えてくるかもしれません。「前略 大館市民になりました」にご登場いただいた五人に、市長とお話ししてもらいました。

まず、大館の印象はいかがでしたか？

鈴木 釜石にはぜんぜんなかったので、街中に温泉があるのには驚きました。いつでも銭湯へ行く感じで温泉に入れるのはいいですね。それから、釜石は山の下の方が突然海になったような地形ですから、大館みたいな広い所を見てこういう所もあるんだなって、何回か来てその開放感みたいなのが良かったです。そういういい所のほかに、太平洋側と違って雪が多いのは確かですね。そのせいでしょうけど道路が非常に悪いと感ずてます。スパイクタイヤのせいでしょうが、対応が遅いんじゃないかという気がします。輪だちとかがあるんで、危険な感じがしましたね。

市長——人に対してはどうでしょう？

鈴木 大館へ来る原因になったのは、大館の人と話してあぁみんないい人だなと感じたのが大きいんです。印象悪ければ来なかったです。**市長**——非常に貴重なご意見ですね。(笑)つまり悪い印象がなかったわけですね

山崎 私は長野県松本の出身なんですけど、四方を山に囲まれて、気候的にも松本に似

てると思って、ちょっと懐しい感じもしましたね。確かに高い建物は少ないと思いましたが、田舎だなあとという印象はありました。こっち来て全く知らない人ばかりでとても不安でしたけど、病院勤めで人と接する機会が大変多いんですが、そんな時向こうから話しかけてくれるんですよ。これは大館の人の気質なんですよ。とても助かりました。

市長——意外な面ですね。どちらかという黙ってる感じが強いんだけれどね

山崎 都会だと向こうから話しかけてくるなんてことは一〇〇%ないですから。隣同士でもだれが住んでるか分からないっていうからね。

市長——大野さんいかがですか

大野 本当に高いビルがないので、すごく広いという感じがしました。こちらへ来たのがちようど桂城公園の桜が咲くころだったんです。すごいきれいな所だなと思ったんですよ。緑が多くて。大阪にずっといてましたんで、緑の雰囲気全然違います。今釈迦内の県営住宅に入ってますけど、また周りが林っ

ていうか森っていうか、山もありますね。全然違う環境だったんで、まず虫の多さにまったのと、夜が静かなのと、夜が早いというのにびっくりしました。あと、メーンストリートじゃないですけど、夜に信号機が点滅になりますよ、あんまり見たことなかったんでおっかないかなと思いました。

市長——大阪人と大館人の違いはどうですか

大野 のんびりしてるって感じがしましたけど。まあ大阪はせかせかしてますから。スパイとか行ってレジの方とかと顔見知りになりますよ、大阪だったら人が多いせいかもしれません。お金を払うんですけど、こっちは「久しぶりやね」とか話しかけてくれたりして、それがすごくうれしかったです。あと、子供連れて公園とかで遊んでたら、おばあちゃんとかが「いくつ？」とか聞いて話してくれはるんですけど、分かんないんですよ。よく話しかけてくださるお年寄りの言葉が分かんないのが辛いかなと思うんです。

市長——佐藤さんはどうですか

佐藤 まず、商店街行きますと若い人が本当にいないですね。お年寄りの多いのに驚きました。自然はすごく良かったです。来た時長木川の所歩いて、山も見えるし川もあるしもう何て素敵な所なんだろうと思いました。今もあそこ歩くと自然と呼吸が深くなるんで